

平成29年5月31日

**「2017年ゴールデンウィークの過ごし方」に関するアンケート  
調査結果について**

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）では、当金庫本支店への来店客を対象に標記調査を実施いたしました。

つきましては、調査の結果を別添の通りとりまとめましたので、お知らせいたします。

以上

☆本件に関するお問い合わせは、  
京都中央信用金庫 広報部（TEL075-223-8385 FAX075-223-2563）まで  
お願い申し上げます。

## 「2017年ゴールデンウィークの過ごし方」に関するアンケート調査結果

### 調査要領

- 調査期間：2017年5月8日（月）・9日（火）・10日（水）の3日間
- 調査方法：当金庫本支店に来店されたお客様を対象にアンケートを実施、即時回収
- 回収数：1,258件
- 調査対象者の内訳 <単位：%>

性別		未婚・既婚別		
男性	女性	未婚	既婚（子供あり）	既婚（子供なし）
36.9	63.1	40.8	50.3	9.0

年代別						
20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
2.6	32.5	19.3	14.4	14.9	10.0	6.3

### 調査結果の概要

- ・ ゴールデンウィークの日数は「5日間」がトップとなり、次いで「7日間」と暦通りの休日を取得された方の割合が多い結果となりました。また、今年は全体で「連続休暇」が52.9%、「飛石休暇」が47.1%となりました。
- ・ ゴールデンウィークの日数は、昨年と「同じ程度」が全体で67.2%となり、次いで「増えた」が昨年よりやや増加しました。
- ・ ゴールデンウィークの休日日数の満足度は、例年同様「まあまあ」の割合が最も高く、次いで「満足」となりました。
- ・ ゴールデンウィークの過ごし方は「知人や友人と会う」が14.2%でトップとなり、次いで「ショッピング」10.4%、「国内旅行」10.3%、「帰省」8.1%と3年連続で同様の順位となりました。
- ・ ゴールデンウィーク中に消費された金額の総額は「1～3万円未満」が例年同様トップとなり、最高額は40万円でした。また、一人当たりの平均金額は29,956円で、消費金額を昨年と比べると「同じ程度」と回答される方が全体の6割を占めました。
- ・ ゴールデンウィーク中の費用は「手許現金」で準備された方の割合が最も高く、60歳代以上は7割を超えました。
- ・ ゴールデンウィークについて不満なことは「混んでいて待ち時間が長い」が42.0%でトップとなり、次いで「道路の渋滞」が26.5%となりました。
- ・ 京都府の神社やお寺のイベントには「行かなかったが、今後行ってみたい」38.8%がトップとなり、次いで「特に行く予定はない」31.7%となりました。また、「行った」は20歳未満の36.4%が最も高い割合となりました。

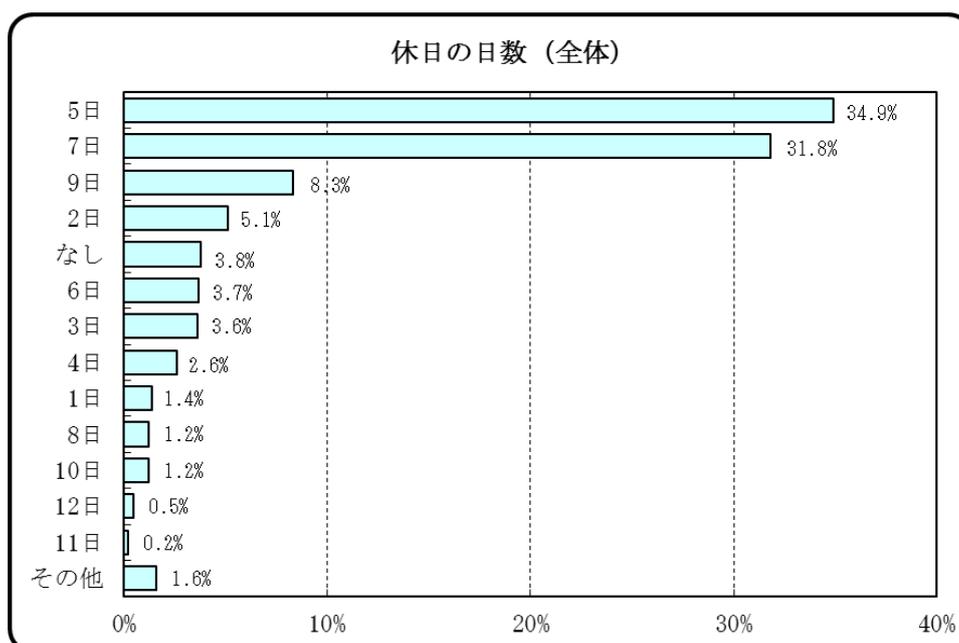
## 詳細

### (1) ゴールデンウィーク中のあなたの休日は何日間ですか。

～「5日間」がトップ、次いで「7日間」と暦通りの休日～

全体では「5日間」が34.9%でトップ、次いで「7日間」の31.8%となり、暦通りの休日を取得された方の割合が多い結果となりました。

男女別では「5日間」が共にトップ、未婚・既婚別では未婚者が46.4%、年代別では20歳代の52.2%が最も高い割合となりました。

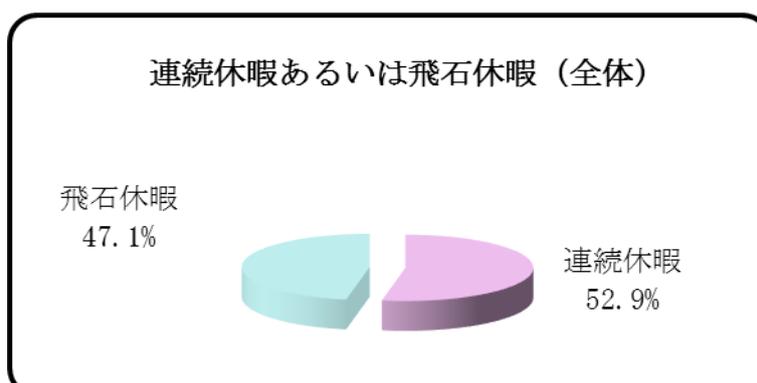


### (2) ゴールデンウィークの休日は連続休暇でしたか、それとも飛石休暇でしたか。

～「連続休暇」が5割を占める～

昨年は8割近くが「飛石休暇」でしたが、今年は全体で「連続休暇」が昨年比31.2ポイント増加の52.9%、「飛石休暇」が昨年比31.2ポイント減少の47.1%となりました。

男女別、未婚・既婚別ではすべて、年代別では40歳代、50歳代を除いて「連続休暇」が5割を超える結果となりました。

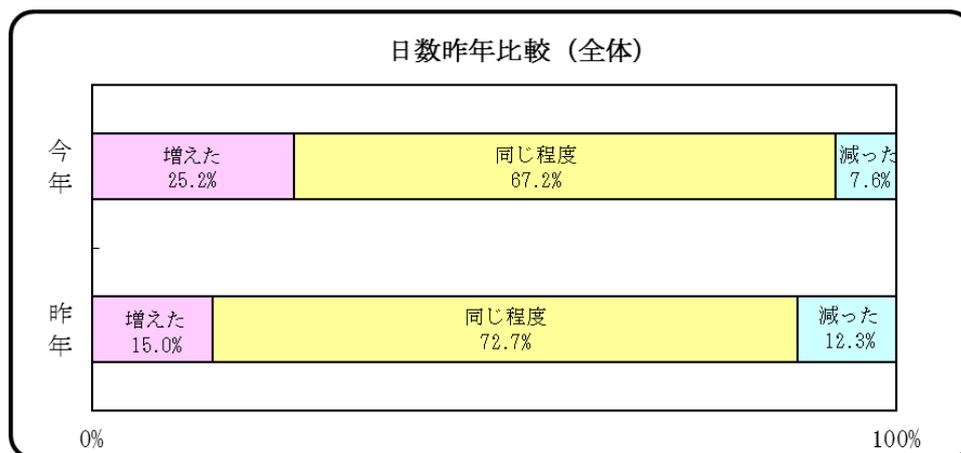


### (3) その日数は昨年に比べてどうですか。

～昨年と「同じ程度」が67.2%、次いで昨年より「増えた」がやや増加～

全体では昨年同様「同じ程度」が67.2%となり、次いで「増えた」が昨年比10.2ポイント増加の25.2%となりました。

男女別、未婚・既婚別、年代別でも「同じ程度」が5割を超えトップ、「増えた」はすべてにおいて昨年よりも増加しました。

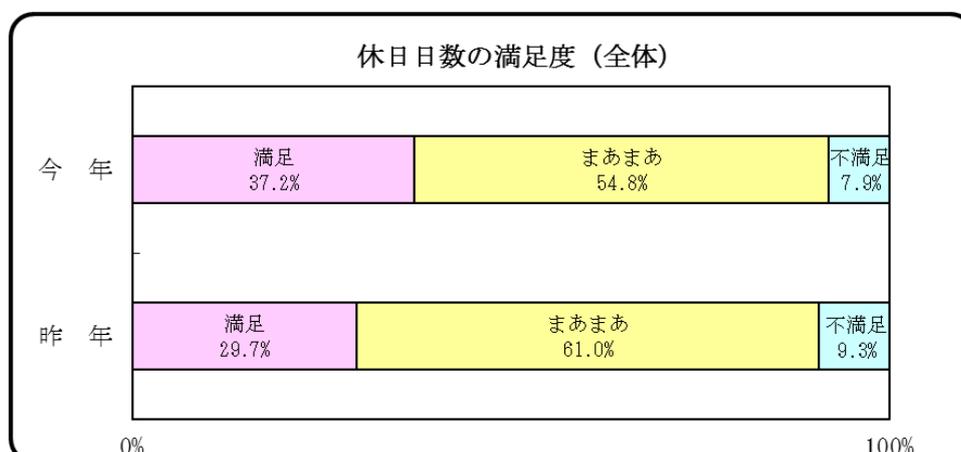


### (4) ゴールデンウィークの休日日数の満足度は？

～昨年より「満足」が増加、「まあまあ」「不満足」が減少～

全体では例年同様「まあまあ」が最も高い割合でしたが、昨年比6.2ポイント減少の54.8%となりました。次いで「満足」が7.5ポイント増加の37.2%となり、連続休曜日数が昨年と比べて増加した分、ゴールデンウィークの休日日数には満足された方が多いようです。

男女別、未婚・既婚別、年代別でも、一部を除いて「まあまあ」がトップとなりました。（20歳未満のみ「満足」がトップ）また、「不満足」は既婚（子供なし）以外すべてで減少しました。

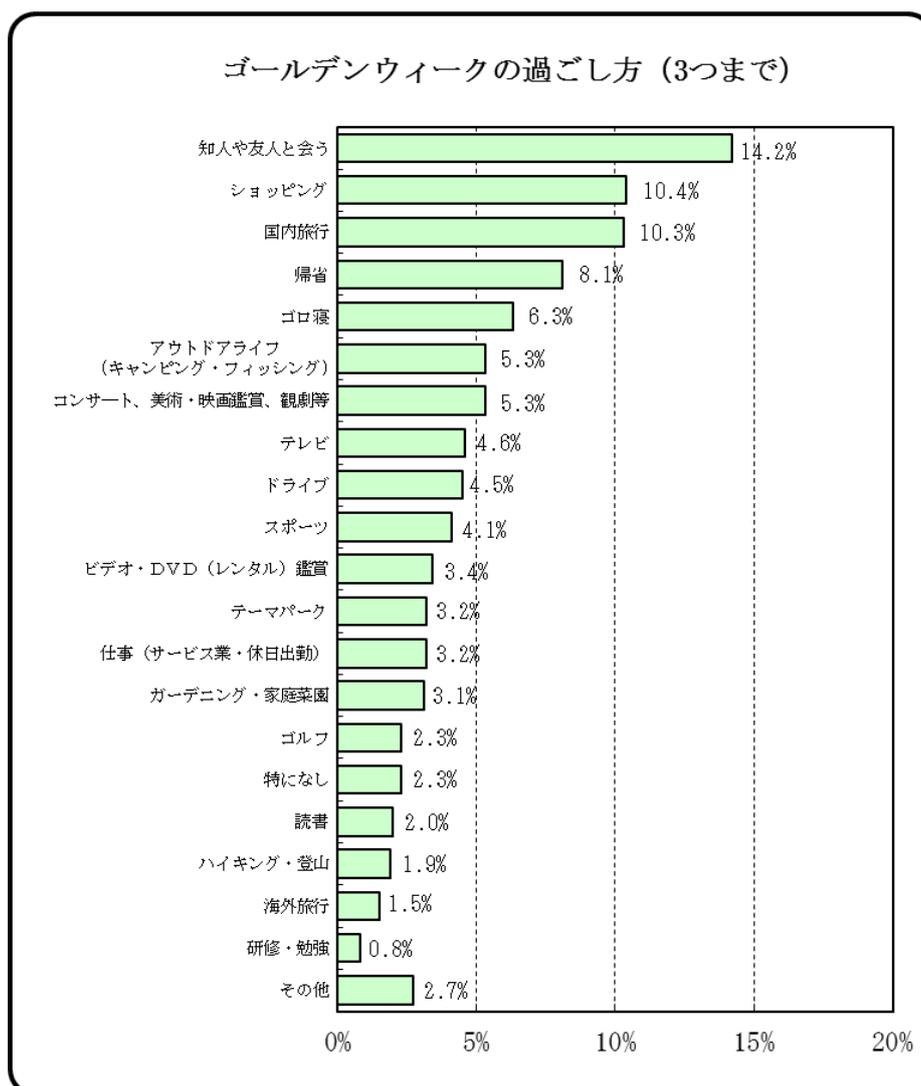


## (5) ゴールデンウィークはどのように過ごされましたか。(3つまで)

### ～3年連続で「知人や友人と会う」がトップ～

全体では「知人や友人と会う」の14.2%が最も高く、次いで「ショッピング」の10.4%、「国内旅行」の10.3%、「帰省」の8.1%と3年連続で同様の順位となりました。このうち「ショッピング」は2001年の調査以降、最も低い割合であった昨年の11.1%からさらに0.7ポイント減少しました。「国内旅行」は昨年と同率で、2001年調査以降、2年連続で最も高い割合となりました。また、昨年比増加率が最も高かったのが「海外旅行」で0.9ポイント増加、最も低かったのが「ショッピング」「ドライブ」で0.7ポイント減少でした。

男女別では、男性が「国内旅行」10.8%、女性が「知人や友人と会う」16.8%でトップとなりました。年代別では60歳代で「ガーデニング・家庭菜園」、70歳代で「テレビ」がトップとなり、60歳以上の方はご自身の趣味や自宅でゆっくりと過ごされた方が多いようです。また、その他の回答の中には「家事・掃除(16名)」、「自宅で休養・家族や親族と過ごす(15名)」、「バイト・仕事(3名)」、「引っ越し(3名)」等がありました。

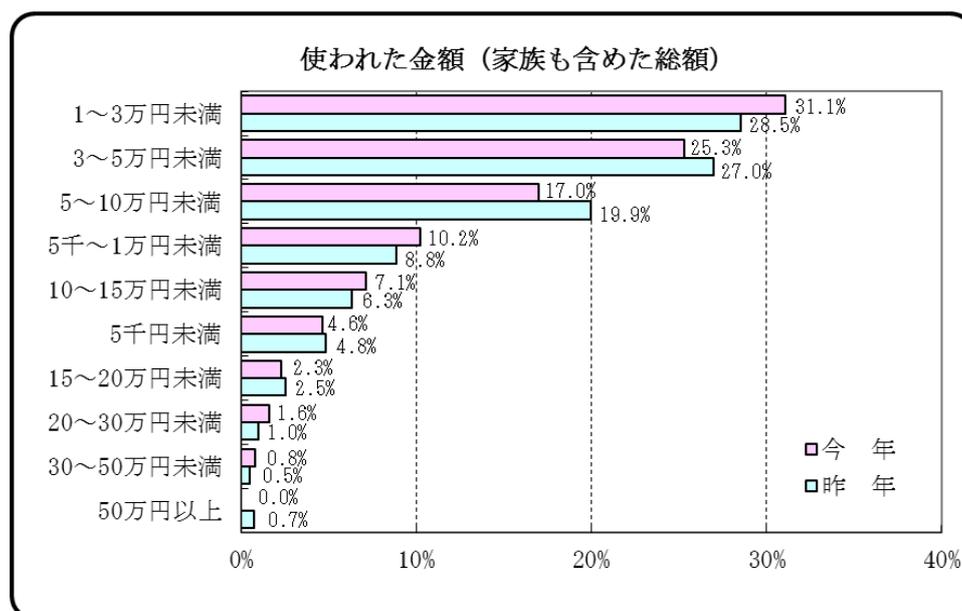


## (6) ゴールデンウィーク中に消費された金額（ご家族の分も含めた総額）は？

～「1～3万円未満」が例年同様トップ、最高額は40万円～

全体では「1～3万円未満」が昨年比2.6ポイント増加の31.1%となり、例年同様トップとなりました。次いで「3～5万円未満」25.3%、「5～10万円未満」17.0%となり、どちらも昨年と比べて減少しました。

男女別、未婚・既婚別、年代別でも「1～3万円未満」が昨年と比べて増加またはほぼ横ばいとなりました。また、今回の調査における最高額は「40万円（1人）」でした。

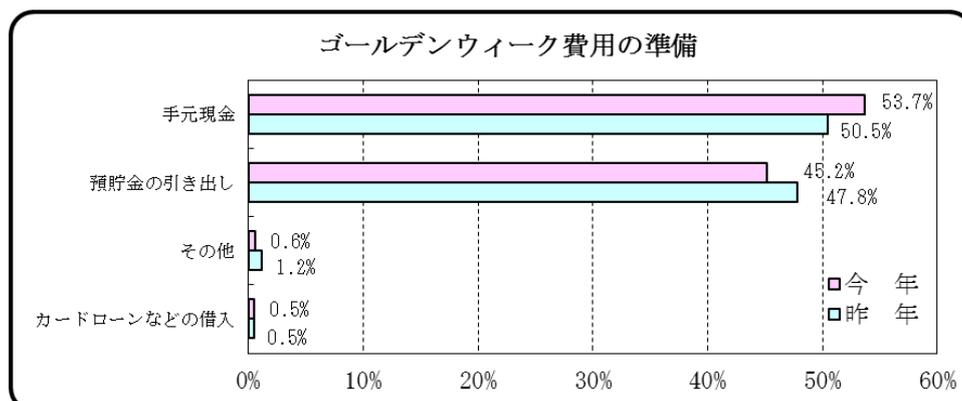


## (7) ゴールデンウィーク中に使われた費用はどのように準備されましたか？

～「手許現金」が例年同様トップ、60歳代以上は7割超え～

全体では「手元現金」が昨年比3.2ポイント増加の53.7%で例年同様トップ、次いで「預貯金の引き出し」が昨年比2.6ポイント減少の45.2%となりました。

男女別、既婚・未婚別の既婚（子供あり）でも「手許現金」がトップ、年代別では、20歳代、30歳代は「預貯金の引き出し」がトップでしたが、それ以外は「手許現金」がトップとなり、60歳代以上は7割を超えました。



## (8) ゴールデンウィーク中に消費された一人あたりの金額は？

～全体の平均金額は昨年と比べてほぼ横ばい、70歳以上は2年連続大きく減少～

一人あたりの平均金額は全体で昨年より195円増加の29,956円となりました。

男女別では男性が昨年より2,403円減少の29,982円、女性が773円増加の29,021円、未婚・既婚別では既婚（子供あり）が昨年より減少しました。また、年代別では70歳以上が昨年より9,830円と大きく減少しました。要因としては（5）の結果より、ご自宅でゆっくり過ごされた方が多くお金を使う機会が少なかったことが考えられます。

	全体	男性	女性	未婚	既婚	既婚（子供なし）
今年	29,956	29,982	29,021	38,682	20,793	37,117
昨年	29,761	32,385	28,248	38,647	21,565	34,135
昨年比	195	-2,403	773	35	-772	2,982

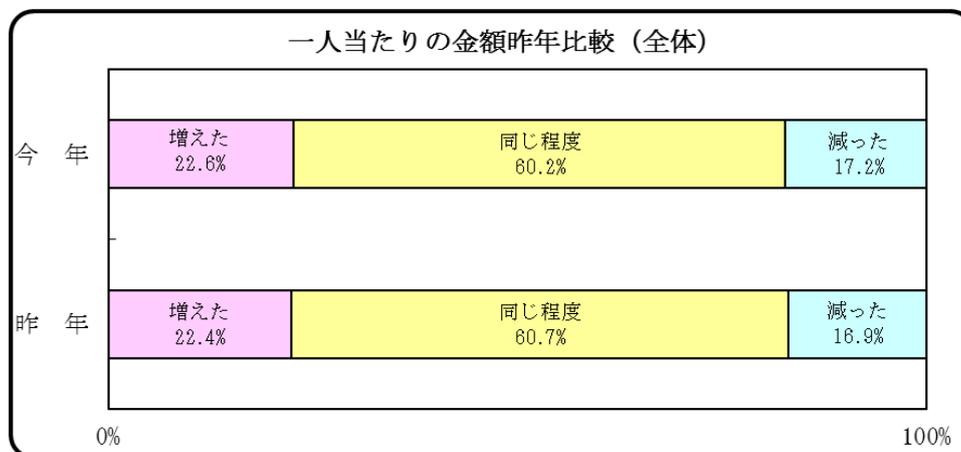
	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
今年	23,857	40,268	26,344	23,865	22,655	28,253	16,250
昨年	21,815	38,997	28,514	23,842	22,380	26,444	26,080
昨年比	2,042	1,271	-2,170	23	275	1,809	-9,830

## (9) 一人あたりの金額は昨年のゴールデンウィークに比べてどうですか？

～例年同様の順位で「同じ程度」が全体の6割を占めトップ～

全体では「同じ程度」が昨年比0.5ポイント減少の60.2%で例年同様トップ、次いで「増えた」が昨年比0.2ポイント増加の22.6%、「減った」も昨年比0.3ポイント増加の17.2%となりました。

男女別、未婚・既婚別、年代別でも「同じ程度」が4割～7割を占め、すべてでトップとなりました。また、「増えた」は20歳代、「減った」は70歳以上が最も高い割合となりました。

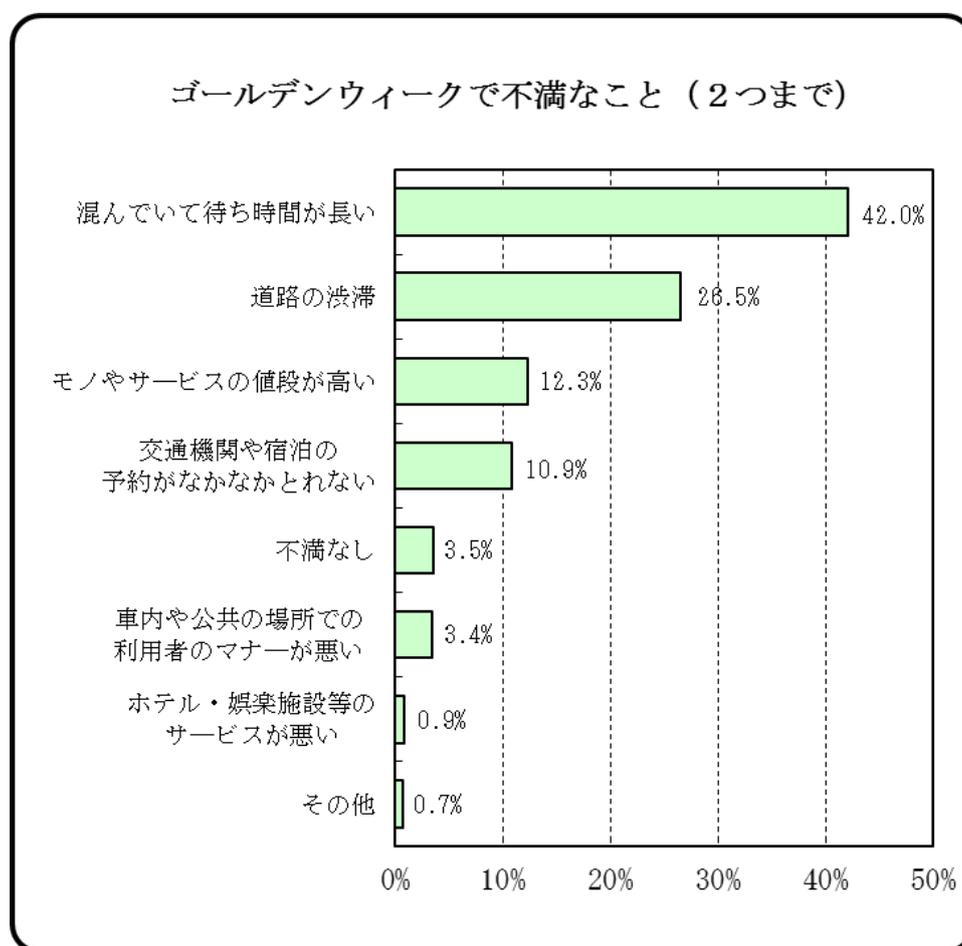


## (10) ゴールデンウィークについて不満なことは？ (2つまで)

～「混んでいて待ち時間が長い」がトップ、「道路の渋滞」は調査以降最も低い割合～

全体、男女別、未婚・既婚別、年代別すべてで「混んでいて待ち時間が長い」がトップとなり、全体では昨年比0.5ポイント増加の42.0%でした。次いで、「道路の渋滞」は2001年の調査以降、最も低い割合であった昨年の27.5%からさらに1.0ポイント減少し、26.5%となりました。また、「モノやサービスの値段が高い」は20歳未満の17.3%、「交通機関や宿泊の予約がなかなかとれない」は20歳代の16.4%が最も高い割合となりました。

その他の回答の中には、「ゴールデンウィークの前後、仕事が忙しくなる」、「長すぎて何をしてもいいかわからない」、「年に一回しかない」、「家族がずっと家に居る」などのユニークなものもありました。



(11) 春～初夏にかけて、色とりどりの花が咲く京都府の神社やお寺では、さまざまなイベントが開催されます。ゴールデンウィーク中にこのようなイベントに行かれましたか。

～「行かなかったが、今後行ってみたい」がトップ、20歳未満は「行った」がトップ～  
全体では「行かなかったが、今後行ってみたい」が38.8%とトップ、次いで「特に行く予定はない」31.7%、「行った」12.1%となりました。

男女別では、男性の「特に行く予定はない」38.0%、女性の「行かなかったが、今後行ってみたい」41.3%がそれぞれトップとなり、女性の方がイベントに対して興味を示されているのがわかりました。未婚・既婚別、年代別でも「行かなかったが、今後行ってみたい」がほぼ高い割合を占めていましたが、20歳未満は「行った」36.4%、60歳代以上は「特に行く予定はない」40.8%が最も高い割合となりました。若年層の方がイベントへの参加が積極的であるという結果になりました。

